

第 52 回全国大学かるた連盟総会議事録

日時：平成 22 年 8 月 6 日

場所：近江神宮歓学館 2F 浦安の間

開会

出欠：加盟大学の 3 分の 1 以上の出席、委任状を満たすので成立。

議長の選出

平林（会長・東大 3）：議長は平林が務めたいと思うが賛成の方は挙手を願いたい。

→承認。

第一号議案 平成 23 年度大学選手権開催日程について

平林：平成 23 年 8 月 6・7 日ですが 6 日に歓学館を使用できないため、お盆だが 13・14 日での開催にしたい。

→賛成多数により、次回大会は平成 23 年 8 月 13・14 日決定。

第二号議案 平成 21 年度会計報告

平林：平成 20 年度会計報告を、21 年度会計宮下より報告する。

宮下（会計・東京女子大 3）：会計資料（別紙）にあるとおりである。

→収支、支出の確認。質問なし。

第三号議案 大学選手権の出場資格について

平林：（資料の現状について読みあげる）、今まで決まらなかったのが今回もこれについて意見を聞きたい。

倉塚（早稲田 4）：関西連盟の意見を聞きたい。

丸尾（同志社 3）：関西連盟で話した結果 i 案（全員入学後 4 年目まで）を推す。

倉塚：今回の話は団体と個人でどちらにも適応されるのでしょうか。

平林：別々で考えるのはややこしくなる。

丸尾：各大学の意見を聞いて話合うべきではないか。

→現状維持多数。

→同志社、東大：入学後 4 年目まで。

→國學院：現状維持。そもそも短期大学の 2 年制に不平等だから 4 年制、6 年制で揉めるのはおかしいのではないか。

丸尾：短期大学の意見をふまえると現状維持がいい。

松田（東大 3）：現状維持でいい。

町田（事務局長・お茶大3）：5年生でも3回目ならよいのか。

倉塚：現状はどう理解しても4回は出場可能。

町田：4回、4年、そこの違いを聞きたい。

倉塚：現状、団体は4回生まで、個人戦は6回生でも4回目までなら出場可能。

平林：4回までか4回生までのどちらがよいか決をとりたい。

→4回生ままで区切るに賛成多数。

倉塚：短期大学についての明記が必要だ。

平林：個人戦について全員入学後4年目まで、現状維持、現状に4回生で区切る案を足す、全員4回まで決をとりたい。

→現状に4回生で区切る案を足すに賛成多数。来年以降実施。

第四号議案 連盟規則の改正について

町田：本案の変更点について事務局でまとめた改正案について報告する。

平林：改正案を報告しているだけでこれで決まりなわけではない。

町田：その他、おかしな点など指摘はないか。

→意見特になし。

平林：事務局で作ったものを即採用でいいのか。

倉塚：これで決まったらそれに対し各大学にも責任が求められる。それもふまえて考えてほしい。例えば17条はおかしくないだろうか。現状推薦ですらなく前任者が決定しているだけである。

丸尾：今まで17条は推薦だったのか。

倉塚：学生による学生の互選は難しい。互選だったらもっとちゃんと考えるべきで、今は現状を維持しているだけである。

倉塚：他には短大はなぜ準加盟で意見を言うことが出来ないのか、支部としてそれでいいのか。

平林：この議案はここで決めるというわけではなく、各大学で話し合い事務局に随時連絡してほしい。

その他 ①大学選手権の団体戦について

平林：今年の団体戦は35大学がエントリーしており、これからも増えることが予想されるため新たな方式が必要である。現在出ている4つの案を参考に、これからどうするか意見を聞きたい。

丸尾：今年行われた方式はもうないということですか。

平林：それも含めて考えてください。

丸尾：②案（各地区において予選を行う）は地方での運営、交流戦にしても予選落ちした大学が来ないにしても運営が大変になるのではないか。

倉塚：交流戦と勝ち残った大学の試合を同時に行うのはどうなのだろうか。

平林：意見が少ないので各大学の意見を聞きたい。

→③案多数

→①案（リーグ戦・トーナメント戦を組み合わせる）少数

町田：関東としては運営の大変な③案ということが出来たが、関西としてはどうなのか。

倉塚：本総会で決めるのは難しい。しかし春までには決めなければならない。もっと事前に話し合っておくべきではないか。

平林：春の総会で最終決定をする。

平林：②案と④案は賛成がなかったので棄却とする。①案、③案、トーナメント戦で負けた大学で交流戦、トーナメント戦で負けた大学で順位決定戦を行うという案があり、全て最低2試合は行うことが出来るというメリットとそれぞれにデメリットがある。

平林：各自本議案を持ち帰りで春の総会で意見を聞きたい。

→承認。

その他 ②学生大会について

平林：別会場開催、別日開催について意見を聞きたい。

丸尾：別日開催のA案（例年学生大会準備を行っている日にE級大会を開催）の場合いつ準備するのか。

倉塚：昼を敷く時間さえ確保できれば当日でも大丈夫。札わけは事前をお願いする。

丸尾：A案は金銭面が大変ではないか。

倉塚：E級選手は都内など関東付近に多く、宿泊日数が増えるということはあまり問題ない。

倉塚：E級だけ分けるといってもD級以上の人数ですら現状できびしい。しかしD級も別会場、別日にずらすのは問題が多い。

平林：時間が遅くなってしまったので本総会は閉会する。残った議案は次の夏学生に持ち越しとする。

閉会